

第5章 取り組み（他市町村 参考）

自治体名	人材育成
堺市	<p>【行政が担う市民活動促進施策の方向性と取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協働のパートナーが市民活動への理解と意識をさらに高め、連携・協働が進むよう、協働のパートナーに対して市民活動に関する取り組みへの参加を呼びかけるなど働きかけを行います。 ○若年層の社会参加意識の醸成を図るため、協働のパートナーの一つである大学との連携により、学生の市民活動への参加を促進します。 ○市民活動団体自身が組織運営に関する専門的な人材を育てていけるよう、専門家による個別指導や学習機会の提供を行い、市民活動を支える担い手づくりを支援します。 ○行政職員が従来の考え方や前例にとらわれず、市民活動に関する行政職員の理解をさらに深めるため意識改革と能力開発に努めるとともに、市民活動に関する情報の共有化と連携を強化します。
守口市	<p>【市行政の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協働への関心を高める市民活動へ参加するきっかけとなる講座や、今後の担い手となる若い世代や定年退職者などを人材として育成する講座、団体の組織力を向上するための講座など、大学や企業とも連携しつつ、学習機会や活動機会を提供し、協働についての理解と意識の向上を図ります。 ○市職員に対して、協働の意義や協働のまちづくりを進めるための施策についての研修などを実施し、職員の協働に対する意識の向上を図ることにより、協働の取り組みを推進していきます。 <p>【市民の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○講座や講演会などを活用し、協働の担い手としての意識を高め、市民同士で得意な分野に関する先生役を果たすなど、相互啓発につながる工夫を行います。また、市民の側からも、講座や研修の企画を提案し、市民が求めている協働を市職員に理解されるよう努めていきます。
和歌山市	<ul style="list-style-type: none"> ○市民公益活動に参加したいと思いながら、具体的な活動に至っていない市民へのきっかけづくりが、市民公益活動の活性化を生み、「協働」の担い手となる市民公益活動団体の育成へとつながります。また、市民公益活動団体の多くは、人材、資金、情報など組織運営に必要な資源の不足に悩んでいます。和歌山市は、こうした状況を理解し、市民公益活動団体が自立して活発に活動できるようなまちづくりを目指し、市民と行政による協働を推進します。

自治体名	各組織の基盤強化
堺市	<p>【行政が担う市民活動促進施策の方向性と取り組み】</p> <p>○地域コミュニティの活性化や雇用の拡大、市民力の向上などの効果が期待されており、市民活動団体が自立発展するために有効な手段のひとつであるコミュニティビジネスへの進出をめざす市民活動団体への支援を推進します。</p> <p>○中間支援組織が、市民活動団体や協働のパートナーの連携・協働が進むよう、それぞれの主体を引き合わせるコーディネーター的な立場で、情報提供、人材育成、活動相談などの役割を受け持つことができるよう市民活動に関するポータルサイトによる情報提供をはじめ、人材の育成などの支援を行います。</p> <p>○市民活動団体の事業規模、テーマ種別、活動年数などさまざまな違いがある中、それぞれの発展段階などに応じた自立支援を推進します。</p> <p>○限られた財源の中で、行政が市民活動団体に対し財政的支援を直接行うことは、一定の限界があります。そのため、市民活動団体の信頼性の向上を図るとともに、地域金融機関からの融資利用の拡大や、民間において寄附金を募集し、市民活動団体の支援のための資金提供を行う市民ファンドなど、市民活動団体へ資金が循環する仕組みについて調査・検討していきます。</p>
和歌山市 摂津市	<p>○行政との「協働」の担い手となる市民公益活動団体が数多く自立することができるようにするため、その団体に応じたソフト・ハード両面からの支援や団体同士が交流する場の提供が不可欠です。また、中間支援組織と連携を図り、新たな支援策等を検討し、市民公益活動団体に対するより有効な支援に努めます。</p> <p>○【市民公益活動を行う団体・個人の情報発信の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内の様々な団体が保有する広報誌やホームページ等の媒体の幅広い活用。 ・各媒体に市民公益活動の情報発信、スタッフ・ボランティア募集記事等の掲載。 ・市内各公共施設や事業者の保有施設にて市民公益活動に関するチラシやパンフレットを設置するためのスペース確保、配布ルートの構築。

自治体名	団体同士の連携
堺市	<p>【行政が担う市民活動促進施策の方向性と取り組み】</p> <p>○市民活動団体同士や他の主体が出会い、交流、連携・協働する関係をつくるため、さまざまな主体が出会う場づくりを行います。</p>
守口市	<p>【市行政の取り組み】</p> <p>○地縁団体、地縁・テーマ型団体、テーマ型団体、市民個人、事業者などが日常的に出会い、情報を共有し、協力し合える場の設定を行い、連携を図ります。例えば、定期的に会議室を準備して、話し合いのテーマを設け、市民が主体となって運営できる場をつくります。</p> <p>【市民側の取り組み】</p> <p>○地域における施設を活用し、自らが希望する活動に取り組むとともに、他の市民、各団体、事業者などと連携し、自らの活動の検証や改善、相互啓発に努めます。また、上記のような交流、協働の場に参加し、施設の運営にも積極的に関わります。</p>
藤井寺市	<p>○市民公益活動団体の情報収集を行い、団体同士の交流会を実施するなど、自立的なネットワークづくりを支援します。</p>
摂津市	<p>○【市民公益活動を担う団体のネットワークづくりの支援】</p> <p>市民公益活動を行っている団体、事業者、中間支援組織などの団体情報のデータベース化と情報発信。</p>

自治体名	環境づくり
堺市	<p>○大学が有する人的・知的資源を活用し、地域が抱えるさまざまな課題の解決や市民活動の活性化を図るため、協働のパートナーのひとつである大学に対し市民活動の拠点の設置を働きかけ、協働で支援事業に取り組んでいきます。</p> <p>○市民活動団体や協働のパートナーのニーズなどを踏まえて、市民活動の支援拠点の運営方法や機能の見直しを行います。</p>
守口市	<p>○地域活動を支援し、多様な市民が気軽に参加・参画できる協働のまちづくりの拠点機能の充実を目指します。世代を越えた交流の場など、市民ニーズに対応した「協働の場」のあり方を追究します。</p>
藤井寺市	<p>○市内で行われるさまざまな市民公益活動の情報共有や交流等ができる場をつくれます。</p>
和歌山市	<p>○「協働」に関する悩みの深度に応じて相談に対応できる相談機能や、協働事業に関して正しい理解を広げる相互評価など「協働」の推進に必要な機能を備えた総合窓口の整備を図ります。</p>
摂津市	<p>○【誰もが気軽に集い地域課題の話し合い・交流ができる場づくり】</p> <p>井戸端会議など、地域ごとや校区ごとなど、様々な単位で、気軽に市民同士が集い、それぞれが抱える課題を相談し合える場づくりの支援。</p>